

先端物質科学研究科
博士課程前期・後期学生 各位

先端物質科学研究科長 加藤 純一
副研究科長（教育担当） 鈴木 孝至

2019年度 大学院学生の国内における国際学会発表支援制度の募集について

2019年度の大学院学生の国内における国際学会発表支援制度の募集を下記のとおり行います。
この制度は、本研究科に在籍する学生の研究活動の促進及び経済的支援を目的とするもので、研究科長裁量経費により、国内で開催される国際学会での発表に伴い、必要となる旅費を援助します。

記

1. 対象者

- 先端物質科学研究科（博士課程前期又は後期）に在学している学生。
（活動時、本研究科に在学していること。）
ただし、原則として、日本学術振興会特別研究員を除く。（応募希望の方は、先端物質科学研究科支援室（学生支援担当）に相談してください。）

2. 対象活動

- 国内の国際学会における**英語での発表**（本人が発表者）
※1 発表が決定されているもので、応募申請書に学会予稿、採択通知を添付すること。
なお、発表が未決定の場合は先端研支援室（学生支援担当）に申し出のうえ、出発日に対応する募集期間に応募すること。
※2 国内の国際学会の定義は、発表論文が出版されるものとする。

3. 募集期間等

【※1】	第1回	第2回	第3回	第4回
出 発 日	4/1～6/30	7/1～9/30	10/1～12/31	2020/1/1～3/31
募 集 期 間	2/4～2/22	4/15～5/24	8/5～8/23	10/21～11/8
プレゼン【※2】	3/1	5/31	9/6	11/15
採択時期【※3】	3月初～中旬	6月初～中旬	9月初～中旬	12月初～中旬

【※1】 修了予定者は、修了予定日の前月末日までに帰国すること。

【※2】 プレゼンテーションの開催日は予定とし、変更になる場合があります。

【※3】 採択結果は応募者本人、指導教員にメールにより通知します。

4. 補助条件・金額

- 1年度に1人1回まで本制度を利用することができます。
- 下記の英語能力を有すること。
博士課程前期学生 TOEIC® 550点以上（応募申請時、過去2年以内の成績）
博士課程後期学生 TOEIC® 600点以上（応募申請時、過去2年以内の成績）
なお、TOEFLは換算式によって換算して、上記の点数以上である場合を含みます。
- 1回の旅費支援額は60,000円を限度とし、その範囲内で広島大学の旅費規則に基づき交通費、日当、宿泊料を活動終了後支給します。尚、支給は旅費（交通費・日当・宿泊料）のみとし、学会参加費等は含みません。
（60,000円を超える場合は60,000円、60,000円に満たない場合は規則により計算された額）

5. プレゼンテーション及び審査

募集期間終了後、全応募者を対象として英語によるプレゼンテーションを実施します。応募申請書およびプレゼンテーションの評価結果に基づき、採択又は不採択を決定します。

6. 報告書の提出及び報告会での報告

活動終了後、報告書（英文及び和文）を提出すること。
また、国際学会発表報告会（開催時期は別途連絡）で報告を行うこと。

7. 応募要領

応募申請書に記入し、指導教員、専攻長の確認・承認印を得た後、各募集期間内に先端物質科学研究科支援室（学生支援担当）まで提出すること。（9:00～12:00、13:00～17:00）
（応募申請書様式は先端研 HP（修学支援制度）からダウンロードできます）

<本件に対する問い合わせ先> 先端物質科学研究科支援室（学生支援担当）（内 7008 又は内 7009）
sentan-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp